

神様の愛に包まれ、先生、友だち、自然と出会う。 一人ひとりの成長をしっかりとみつめています。

キリスト教信仰にもとづく“遊び”を中心とした3年間の保育を通して、一人ひとりの個性の芽を伸ばし、思いやりと優しさのある心を育みます。



日々の遊びを通して 「信頼・喜び・感謝」の心を 育んでいます

学年に応じて生活目標を掲げ、3年間という期間の中で子どもたちの個性を大切にしながら、互いに思いやりの心をもって共同生活ができる心を育てていきます。

年少【信頼】

保育者に受け入れられて過ごす中で育まれる信頼感をもとにして、子どもたちは幼稚園で少しずつ自分の世界を広げていきます。そして、徐々に友だちと一緒にいること、友だちと一緒に遊ぶことの楽しさを感じていきます。保育者や友だちとの間に築かれていく信頼感が、やがては神様への信頼につながっていくことを願っています。

年中【喜び】

身体を思い切り使って遊んだり、やりたいことにじっくり取り組む充実感。友だちと笑いあったり、時にはけんかをして葛藤や不安を覚えながらもそれを乗り越え、仲間と息を合わせて通じあう喜び。幼稚園にいる動植物との触れ合いやお世話を通じて感じる命の尊さ。どれもが幼稚園で味わってほしい大切な経験です。これらの経験を通して子どもたちはそれぞれ、神様からいただいている力や恵みを感じていきます。

年長【感謝】

緑豊かな幼稚園の中で、果物を収穫し野菜を育てる経験から、子どもたちは自然の不思議さを感じます。遊びの中では友だちと相

談したり、力を合わせて一つのことをやり遂げることを通じて、やがてそれぞれの違いや良さに気づき、神様が共にいる仲間を与えてくださっていることを知ります。このように、生活を通して様々な恵みを与えてくださる神様に感謝することを大切にしています。

学年を越えて遊び、 ともに成長していく 保育環境があります

年少、年中、年長の子どもたちが一緒に遊べる保育環境を整えています。また、一貫教育のメリットを生かし、幼稚園と初等部双方の子どもたち、教員同士がそれぞれの生活の場を体験し合う機会や、全教員が集っての学習会が行われる連携プログラムを進めています。

よりよい保育を目指し 家庭との連携を 大切にしています

子どもたちの健やかな成長を支えるために、保護者の方々と力を合わせ、よりよい保育の実現を目指しています。幼稚園と家庭の協力をすすめるため、ともに保育を担うため保護者会が組織されています。保護者会の活動として「会食作り」「こどもフェスタ」「運動会」などの行事の協力、ボランティア活動等があります。キリスト教を理解するため、「聖書を学ぶ会」も行われています。

豊かな知性と感性を育む教育環境

●園庭

都心にも関わらず緑に囲まれた閑静な空間。様々な樹木や草木、みんなで育てる兔などの小動物、春になると、池にはたくさんのオタマジャクシも産まれます。



●図書コーナー

子どもたちが大好きな絵本が1000冊以上。日本の絵本はもちろん、海外の絵本にも子どもたちは興味津々です。



●木工コーナー

木を切ったり、クギを打ったり、作る楽しさをいつでも味わえるように、安全な工具と材料を常備しています。



●礼拝室

クラスや全体の礼拝で使われる美しいステンドグラスが配された礼拝室。隣には広い多目的ルームがあります。



収穫感謝礼拝



運動会



秋の遠足

年間行事

4月 始業礼拝
 入園式
 イースター礼拝
 健康診断
 誕生日会(毎月)
 会食(毎月)



入園式

5月 春の遠足
 母の日礼拝



ファミリーデー

6月 ファミリーデー
 一緒に遊ぶ会(初等部との交流)
 こどもフェスタ



年長組キャンプ

7月 終業礼拝
 げんき会(卒園1年目の同窓会)

9月 始業礼拝
 年長組キャンプ
 おいさま・おばあさまと
 一緒に過ごす会

10月 運動会
 秋の遠足



運動会

11月 学院創立記念日
 創立記念礼拝(年長組のみ)
 収穫感謝礼拝
 アドヴェントI
 クリスマス・ツリー点火祭
 一緒に遊ぶ会(初等部との交流)



秋の遠足

12月 アドヴェントII・III
 クリスマス礼拝

1月 始業礼拝
 おもちつき



おもちつき

3月 終業礼拝
 年長組卒園礼拝
 卒園式